

平成三十一年四月二十一日執行

世田谷区長選挙 選挙公報

世田谷区選挙管理委員会



みつい
無所属
三井みほこ
56歳

自民党
推薦

笑顔あふれる世田谷に

新しい時代
新しい世田谷
新しい区長!

1 健康 No.1 — 元気あふれる区民に変わる!

- ・スポーツや地域活動の場の拡充。
- ・体の衰えにいち早く気づくフレイルチェックを実施
- ・健康教育を進め、女性の健康を守る予防医療を強化

2 子育て No.1 — 輝く笑顔の子どもたちに変わる!

- ・妊娠期面接、乳幼児家庭訪問の徹底、学校への巡回で虐待を予防
- ・学童保育のスペース確保とともに放課後の居場所の拡充
- ・保育待機児の解消。在宅子育て家庭も支援

3 安心安全 No.1 — 万全の備えに変わる!

- ・災害など緊急事態に備え危機管理監に専門家を任命
- ・避難所に乳児用液体ミルクを備蓄。ペットの同行避難体制の整備
- ・ネットリテラシー教育の強化でネット犯罪から子どもを守る

4 住みたい街 No.1 — 魅力あふれる街に変わる!

- ・都市計画道路などの道路ネットワーク整備を加速
- ・開かずの踏切の早期解消、駅周辺の街づくりを推進
- ・みどりを守るとともに、街の賑わいも創出し魅力アップ

5 サービス No.1 — やる気あふれる区役所に変わる!

- ・AIなどの最新技術を活かし区役所業務を効率化
- ・スタートアップ企業と協働し区の課題解決
- ・現場の職員の声を区政に反映

世田谷に女性区長を

2011年昭和三十八年四月十二日生まれ。青山学院大学卒業。全日空客室乗務員を経て、世田谷で子育てし、認知症予防講師や地域人材育成、子育て相談などの経験を区政に活かす。仕事をしながら親の介護も。平成23年世田谷区議会議員初当選。平成30年世田谷区初の女性世田谷区議会議員



世田谷区長 無所属
保坂のぶと
ほさか

●子ども若者をとことん応援します!

○子どもを守るため、区の児童相談所を来春開設します。

○8年間で113園・8500人増やした保育園をさらに整備。

○個性を尊重し、自ら問い学ぶ教育改革を推進します。

○児童館・若者支援の青少年交流センターを拡充します。

●高齢者・障がい者の地域福祉を充実します!

○梅ヶ丘病院跡地に「つめとびあ」を完成させ福祉の拠点に。

○認知症対策条例(仮称)で、当事者と介護家族を支援。

○地域に必要な高齢者施設・障がい者施設を整備します。

●災害に強く、緑あふれる美しい街へ!

○緑と大地の力で豪雨対策とみどりを創るグリーンインフラを。

○2019年度、区役所本庁舎で「自然エネルギー」100%宣言。

○多様性を尊重し、互いに認め合う地域・文化を創ります。

○地域産業と職住近接を応援し、経済活性化をはかります。

●分権と自治権拡充で自治体改革を進めます!

○「91万都市・自治のかたち」を徹底討論し地域行政条例へ。

○2020年度着工、5年半かけ世田谷区役所本庁舎を整備へ。

保坂のぶとプロフィール.....
1955年宮城県仙台市生まれ。世田谷区桜上水にあった真愛幼稚園を卒業。
1980年代に教育ジャーナリストとなり「元気印」の流行語を生む。
1996年から3期11年衆議院議員。2011年世田谷区長に当選。
2014年再選。座右の銘「志太く」。

世田谷改革、バージョンアップへ!

8年間の実績
●「福祉の相談窓口」を27カ所のまちづくりセンターに開設。●特養ホーム・認知症グループホーム等73カ所1870人分開設。●青少年交流センターを野毛・希望丘に開設。●東京ドーム2.4倍の区立公園35カ所を整備。●2020年東京大会で、米国選手団のキャンプ地となり、ホストタウンに。●2013年以来、区の基金が区債を上回り、健全財政を維持。



投票日 4月21日(日)午前7時～午後8時

仕事やレジャーなどで投票日に投票所へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。
《期日前投票》4月20日(土)まで受付中
《受付時間》午前8時30分～午後8時(土曜日と同じ)
《受付場所》世田谷区役所(第3庁舎3階)、まちづくりセンター

(この選挙公報は、世田谷区議会議員選挙及び世田谷区長選挙における選挙公報の発行に関する条例第5条第1項の規定により、候補者本人の掲載申請に基づき提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。)

投票日 4月21日(日) 午前7時～午後8時

仕事やレジャーなどで投票日に投票所へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。

《期日前投票》4月20日(土)まで受付中

《受付時間》午前8時30分～午後8時(土曜日と同じ)

《受付場所》世田谷区役所(第3庁舎3階)、まちづくりセンター